

結いだより



鎌倉投信

2017年1月6日発行

第82号



「資産形成と社会形成に資する金融を目指して」

新年おめでとうございます。旧年中は、大変お世話になりました。ありがとうございます。

鎌倉投信は昨年、「いい会社をふやしましょう!」を合言葉に「いい会社」に投資する公募投信を直接販売する取組みを継続しました。その結果、「結い 2101」を設定して6年9か月後の昨年末には、受益者数約1万7千人、純資産総額約249億円にまでゆくりと成長しました。ここまでこられたのも永きにわたって支援いただいたいるお客様や取引先、株主、地域の皆様のおかげです。役員一同、心より感謝します。

さて、この1、2年を振り返ると、世界の政治情勢は予想外の出来事に揺れ、資本市場も乱高下を繰り返しました。投資を始めた時期によつては、すぐに期待した結果を出せず受益者の皆様にはご心配をおかけしています。しかし、このような環境下でも、投資先の「いい会社」の事業や業績は全体として順調に発展し、ポートフォリオ面でも市場の過度な動きに翻弄されないよう全体のリスク（ボラティリティ）を適切に制御していますので、長い視点でじっくり

とお付き合いいただければありがたいです。こうした不安定な時に求められるものは、運用会社においても、個人投資家の皆様においても同じです。投資哲学、運用方針の一貫性と継続性で、運用管理には、それが特に必要でしょう。

話は変わりますが、私が金融の世界に入り資産運用の仕事に就いたのは、約30年前です。当時は日本のバブルが崩壊し、世界的にみればベルリンの壁の崩壊と共に資本主義と社会主義の思想対立に終止符が打たれました。その後急速に進んだ金融と経済のグローバル化は、自由と平和、世界の繁栄をもたらすかにみえましたが、各地で起こる紛争や政治的混乱、繰り返される金融危機、経済格差の拡大等、現況に目を向けると、期待どおりにならなかったことは明らかでしょう。こうした現実をみると、金融の役割とは何か、社会のため人のための金融とは何か、を考えさせられます。

います。真剣なまなざしで話を聴く「結い 2101」の受益者の方々と接して「おろそかな経営はできない」と襟を正された投資先の社長さんの言葉や「投資先企業の活動を通じて金銭価値だけでは計れない社会的価値創造の大切さを知った」という受益者の方々の声に前述の問いに対する答えの一端があると感じました。本当の金融の役割とは、人への信頼と信頼の連鎖から生み出される価値の創造にあるのではないのでしょうか。

鎌倉投信は、今年も受益者の皆様、投資先の「いい会社」とともに、お客様の資産形成とよりよい社会形成に貢献する投資信託づくりに、一所懸命取り組みます。皆様にとりましてでも善き一年になることを心から祈念します。

鎌田 恭幸



FAN-AND WITH

～受益者の方からの質問にお答えします～

Q

昨年、「結い 2101」を解約しました。
確定申告をする必要があるのでしょうか？

A

一般口座や特定口座(源泉徴収なし)を利用の方で、平成28年中に「結い 2101」を解約し、かつ売却益を得ている方は確定申告が必要です。

特定口座(源泉徴収なし)を利用の方は、当社から送付する「年間取引報告書」を使用して、簡易に確定申告ができます。

特定口座(源泉徴収あり)を利用の方で、平成28年中に『結い 2101』を解約した方は、その損益にかかわらず、確定申告は不要です。

ただし、平成29年以降に譲渡損失を繰り越す場合や他の販売会社預りの株や投資信託等との損益通算をおこなう場合には、確定申告が必要です。

平成28年中の解約がない方には、「年間取引報告書」は発行されませんので、ご注意ください。

NISA口座内での取引は、確定申告は不要ですが、譲渡損失の繰り越しや他の投資信託等との損益通算はできません。

ジュエリーマザーハウス オープン！

「もの作り」を通じて途上国の可能性を世界に発信し続けるマザーハウスが、ジュエリー専門店をオープンしました！
インドネシアの繊細で可憐な線細工に、スリランカのサファイアをはじめとした色とりどりの宝石。
バッグ同様、現地ならではの素材を、職人さんとの共同作業で真心をこめて、宝飾品に仕上げています。
ぜひ一度、お店をのぞいてみてください！

ジュエリーマザーハウス本店

住 所: 〒101-0024

東京都千代田区神田和泉町1番地3-1

三恵ビル本館1階

最寄駅: JR秋葉原駅 営業時間: 12:00 - 20:00

<http://www.mother-house.jp/jewelry/>

MOTHERHOUSE



My Culture

おススメの一冊を紹介します

定期的に雪山をテーマにした作品を発表している東野圭吾氏の最新作「雪煙チェイス」。

同氏の他作品と違い、雪山シリーズは軽快な作風で、気軽に読めるサスペンス小説です。

実はこの本の表紙には、鎌倉投信の写真撮影や受益者総会の動画制作などでお世話になっている、CK-factory代表の写真家板原さんの写真が採用されています。

小説内で描かれる雪煙のイメージと表紙の写真がマッチしていて、作品を引き立てています。

(齋藤)



トピックス 共通報告基準って何？ (CRS: Common Reporting Standard)

国際的な租税回避等を防止するために、OECDに加盟する税務当局間で、『**非居住者**』に関する金融口座情報を交換する制度です。日本では、平成29年1月1日より施行(平成27年度税制改正)されています。

制度開始により、新たに金融機関に口座開設されるお客様には、金融機関へ居住地国名等を記載した「**特定取引を行う者の届出書**」の提出が必要となりました。当社の新規のお客様にもお手を煩わせますが、ご協力を宜しくお願いします。

2016年「結い 2101」の軌跡



2010年3月に設定した「結い 2101」は今年で7年目を迎えます。

受益者数255名/純資産総額3億円から始まった「結い 2101」は皆様のおかげで順調に成長し、受益者65倍/純資産83倍となりました。

「結い 2101」
純資産総額の推移
(カッコ内は受益者数)

2016年6月末
約231億円
(16,016□座)

2016年12月末
約249億円
(16,529□座)

2016年初
約215億円
(14,933□座)



春先に、本社屋の裏に出てきたタケノコ。
役職員みなでおいしくいただきました。

2015年初
約125億円
(8,614□座)

いい会社訪問・運用報告(投資先経営者講演)

8月のいい会社訪問では投資先のトビムシさんが事業をおこなう飛騨古川に訪問しました。



2月 ～講演～ リフセンス村上社長
～いい会社訪問～ マザーハウス

7月 ～講演～ マイファーム西辻社長

8月 ～いい会社訪問～ トビムシ

9月、11月 ～いい会社訪問～ マザーハウス

10月 ～講演～ 日本空調サービス橋本社長



9月10日(土) 横浜港大機橋ホールで開催した第7回「結い 2101」受益者総会には全国から約1200名の方に参加いただきました。
初の試みとなるWeb参加も多くの方に利用いただきました。

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

12月の国内株式市場は、米国政策で利上げがあったこともあり、11月に引き続き円安が進み、TOPIXなどの株価指数も上昇し前月末を上回る水準で大納会を終えました。

「結い 2101」で保有している「いい会社」の株価も硬調であったことから、「結い2101」の12月末の基準価額は前月末と比べて291円高い、16,366円となりました。

投資行動では1銘柄あたり組み入れ比率調整のため、値上がり銘柄を一部売却しましたが、「テラ」さんや「リブセンス」さんなどを中心に追加投資したことから、株式組入比率は前月末から若干上昇し約55%となっています。

また、債券に関しては、現状を維持したため、組入比率は前月末からほぼ変わらず約4%となっています。

12月は新規銘柄の組入はおこないませんでした。したがって、組み入れ会社数も、60社と変わっていません。

【社会形成】

12月に、トレーサビリティに関して疑いがあるというツムラさんの記事が週刊誌で報道されたことから、確認のためにツムラさんを訪問しました。トレーサビリティの精度をより高める必要があるという社内資料が流出し、記事の内容はそれを曲解されて書かれたもので、

本質的に問題のあるものではなかったが、社内資料が流出するという情報漏えいの方が問題、とのことでした。情報管理の徹底については改善する予定のようです。タイミングよく、今月21日の運用報告ではツムラの加藤社長に講演いただきます。ご興味のある方はご参加ください。

【「結い2101」 運用概況(2016年12月30日現在)】

基準価額※:	16,366円
純資産総額※:	24,877,921,585円
顧客数:	16,531人 (うち「定期定額購入」を選択されている顧客数9,605人)
組入会社数:	60社
株式組入比率:	55.1%
債券組入比率:	3.7%

(※用語解説)

基準価額:投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額:投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第81回 ■ 【地方創生】

今回はアベノミクスでもテーマになっている地方創生についての話です。

【投資先への影響】

林業・地方再生をしている投資先、トビムシさんの2016年度の決算で、黒字化の目途がほぼつきました。同社は、2009年の創業以来、ようやく経営の安定化が図れる入口に立てたように思います。

これも支えていただいた受益者の皆様の力が大きく影響しています。先日、トビムシの竹本社長が「鎌倉投信と同じタイミングで黒字決算となることは嬉しい」と話されていたことが印象的でした。まだ、全ての子会社である各地域の事業が黒字化したわけではありませんが、グループ各事業の来年度での黒字化を目指す方針です。

【今後】

現在は、アベノミクスで地方創生予算が各自治体についている追い風によって、同社の業容は順調に拡大しています。ただし、これが長く続くわけではないとトビムシさんには注意喚起していて、経営的観点からは今のうちに同社の足腰をしっかり鍛えておく必要

があります。とはいえ、トビムシさんが必要とされている状況は今後も変わりはないことから、各地域のニーズに対応できるよう人材の確保と育成が重要な要素となっていくでしょう。

岡山県西栗倉村のように、人が流入し待機児童問題が発生するほど若い人が増える地域が日本に多くできれば、日本が元気になっていくと思います。そのためにもお客様に関わっていただくことが重要だと考え、鎌倉投信ではこれからも、トビムシさんの事業のある飛騨や奥多摩への訪問を予定しています。皆さんと一緒に地域を豊かにする活動をしていきますので、よろしくお願いします。

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

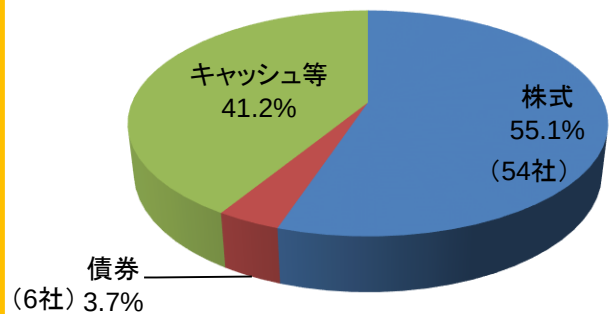
【基準日:2016年12月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

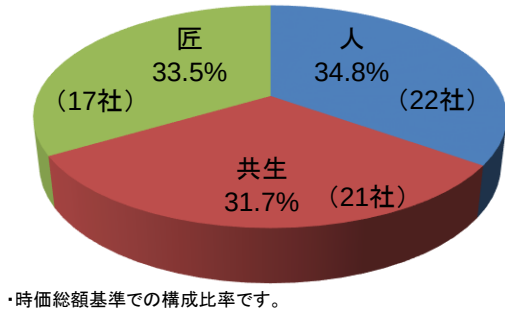
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



テーマ別構成比



投資先企業上位10社

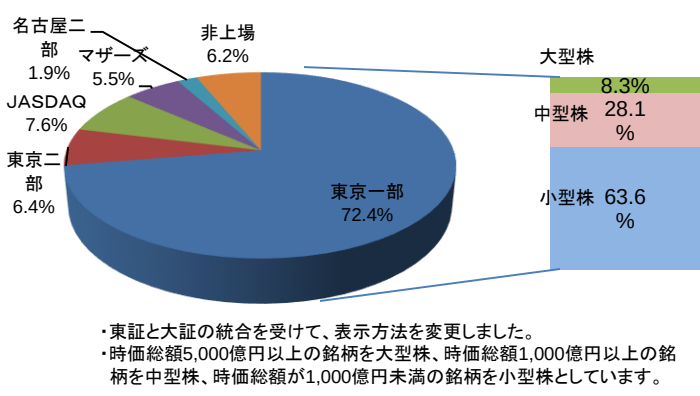
コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
6482	ユーシン精機	2.3%	1.3%	東京一部	機械	匠
3794	エヌ・デーソフトウエア	2.2%	1.3%	東京二部	情報・通信業	共生
7730	マニー	2.2%	1.3%	東京一部	精密機器	匠
7821	前田工機	2.2%	1.3%	東京一部	その他製品	共生
4082	第一稀元素化学工業	2.2%	1.3%	東京二部	化学	匠
4658	日本空調サービス	2.2%	1.3%	東京一部	サービス業	人
6999	KOA	2.2%	1.3%	東京一部	電気機器	共生
4471	三洋化成工業	2.2%	1.3%	東京一部	化学	匠
6856	堀場製作所	2.2%	1.3%	東京一部	電気機器	匠
2811	カゴメ	2.2%	1.3%	東京一部	食料品	共生

・等金額投資をしているため、基本的に投資先の構成比は同一ですが、時価変動等により、基準構成比を上回っていないかを確認するために、参考として組入上位10社を表示しています。

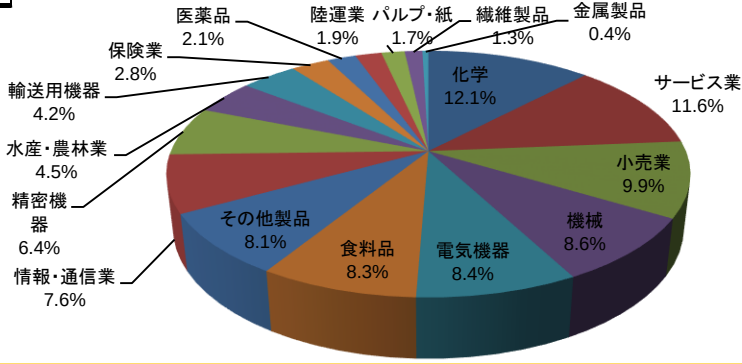
開示基準に達した新規投資銘柄の公表 (2016年12月末 時点)

当月は、開示可能な組入比率に達した投資先はありません。

市場別構成比



業種別構成比

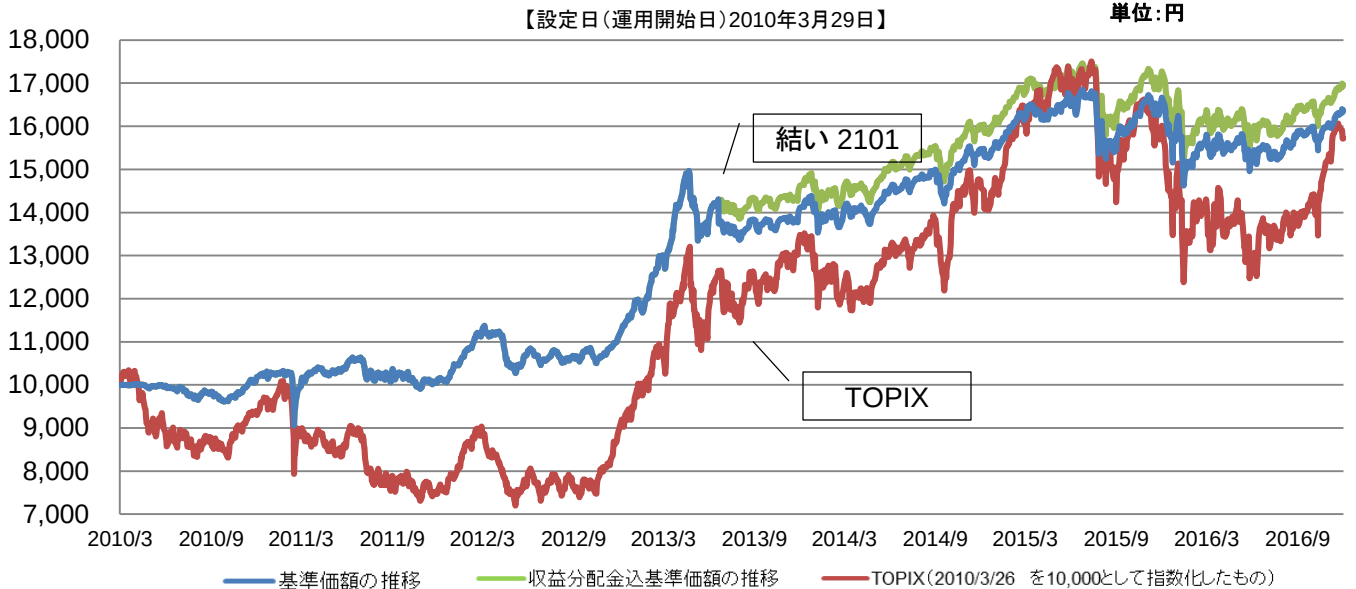


「結い 2101」 運用状況(月次)

運用パフォーマンス

【基準日:2016年12月末日】

基準価額の推移



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」はTOPIX等をベンチマークとした運用ではありませんが、国内株式市場との連動性の程度を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	1.8%	3.3%
1年	-1.8%	-1.9%
3年	16.0%	16.6%
5年	67.4%	108.4%
設定来	69.6%	57.2%
5年(年率換算)	11.1%	16.2%
5年間リスク(年率換算)	9.5%	21.3%
5年間リターン/リスク(年率換算)	1.2	0.8

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
第6期	2015年7月21日	0円
第7期	2016年7月19日	0円

設定来合計 500円

- ・分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン/リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの5年(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リスク(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リターン/リスク(年率換算)とは、5年リターン(年率換算)の値を5年間リスク(年率換算)の値で除したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

- 投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。
- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。
 - また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
 - ・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
 - ・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。
 - また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 - ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
 - ・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
 - ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.